

経営学部

Faculty of Business Administration



HomePage



経営学科

グローバル・ビジネス・リーダー (GBL) 学修コース

プロフェッショナル (PRO) 学修コース

地方創生ビジネス (LOC) 学修コース



Student Growth

金融で社会的利益を生み出し
世界中の人々の幸福に寄与したい。

経営学科 4年生 中田 賢一さん

大阪府 / 私立関西創価高校

金融は「経済の血液」といわれるように、その役割は重大で良くも悪くも社会にインパクトを与えます。金融取引は世界中で行われ、それぞれが人々の生活に結びついています。将来の目標は、国際的な金融機関に勤めて、経済的利益と社会的利益を共存させるビジネスで一人でも多くの人々を幸せにすることです。

1
年次

経営学とは机上にとどまらず現場で学ぶ学問であることを認識しました。カリキュラムの中では特にビジネス英語に力を入れて学びました。

2
年次

「ビジネス&ロー」の授業では一流企業の方々から講義をうけて、多角的に物事を考え、論理的に発信する力を伸ばすことができました。

3
年次

交換留学生としてフランス・国立レンヌ大学へ留学。将来の夢や今やるべきことは何かを深く考え、意欲的に実践するようになりました。

4
年次

就職活動をしながらか、硬式野球部のマネージャーを務め、「日本一」になることを目標に取り組んでいます。

経営学部の 特色

人間主義に基づくビジネスの在り方を探求

▶▶▶▶▶ 031

創立者が提唱されている人間主義に基づくビジネスの在り方を探究するカリキュラムです。人間主義経営の事例研究などで豊かな倫理性をもったリーダーを育成します。また海外研修(グローバル・プログラム・ミッション:GPミッション)でも企業のあるべき姿などについて研鑽し、社会貢献の世界市民を輩出します。

海外ビジネススクールで世界へ飛躍

▶▶▶▶▶ 029

世界を舞台に活躍するビジネスリーダーになるためには、ビジネススクールを出ることが必須の条件です。本学部は、欧米からアジアまで海外のビジネススクールと学部独自で提携しています。グローバルに活躍する知識とセンスを磨く最高の機会を提供します。

アクティブ・ラーニングのトップランナー

▶▶▶▶▶ 033

コミュニケーション能力、課題発見・解決能力など社会が求める力を育成するには、学生が主体的に学ぶアクティブ・ラーニングが最適です。本学部は、アクティブ・ラーニングを早期に取り入れ、その授業での活用においては、全国の大学の中でもトップクラスの学部として高い評価を得ています。



経営学部の4年間の学びの流れ

学修コース	▶ 1年次	▶ 2年次	▶ 3・4年次	将来ビジョン
リーダー(GBL)学修コース	Introduction to Global Business Leadership 経営学原理 簿記原理 初年次セミナー	International Business Global Business Communication 経済学入門 経営管理論 人間主義経営演習	クラスターと専門ゼミによる学びの開始 マーケティング 消費者行動論 金融論 証券市場論 eビジネス論 システム・アナリシス 環境マネジメント 国際経営論 多国籍企業論 監査論 環境管理会計 経営戦略論 ベンチャー・ビジネス論 経営史 国際比較経営史 マネジメント・サイエンス 地域コミュニティ論 ビジネス&ロー・ワークショップ 会社法 労働法 演習	グローバル企業 国際機関 経営コンサルタント ビジネススクール進学 など
学修コース	Study Skills for Business Business English 株式会社簿記 工業簿記 グローバル・プログラム(GP)	会計学 管理会計基礎 人的資源管理論 財務管理論 ビジネス・データ分析 グローバル・プログラム(GP)	グローバル・プログラム(GP) 経営史 国際比較経営史 マネジメント・サイエンス グローバル・プログラム(GP)	公認会計士 税理士 国税専門官 証券アナリスト 会社経理担当者 など
学修コース	株式会社簿記	ローカル・ビジネス論 CSR会計 地方創生ビジネス・ワークショップ	CHECK 専門知識を現実社会課題に適用し、解決策についてさまざまな情報を収集・分析し、仮説・検証を行います。 また、ゼミ単位で学外のビジネス・コンテストや懸賞論文大会にも積極的にチャレンジします。	地方金融機関 地方自治体 中小企業 コンサルタント 起業家 など

1 Focus

海外ビジネススクール留学プログラム

世界のビジネススクールで学び、
 真のグローバル・ビジネス・リーダーへ。

経営学部では、世界のビジネススクールで学べる留学プログラムを設けています。ビジネススクールは世界のビジネスリーダーになるための登竜門と言われています。そこでの質の高い留学は、グローバルに活躍する知識とセンスを得る最高の機会となります。

また、生活費支給奨学金、留学先の学費免除制度などのサポートが充実、卒業単位に認定されるので4年間での卒業が可能です。



フランス・国立レンヌ大学ビジネススクール

カナダ・ヴィクトリア大学ビジネススクール
 (9月~12月)

TOEFL iBTスコア90、
 IELTS オーバーオール・バンド・スコア6.5*

フランス・国立レンヌ大学ビジネススクール
 (9月~1月)

TOEIC® LISTENING AND READING TEST 750、
 TOEFL iBTスコア80*

英国・バッキンガム大学ビジネスプログラム
 (1月~9月)

IELTS オーバーオール・バンド・スコア5.5*

ベトナム・ホーチミン市経済大学ビジネススクール
 (9月~1月)

TOEIC® LISTENING AND READING TEST 600*

*留学プログラムの応募条件
 ※留学先は変更される場合があります。

キャリア・デザインに合わせた経営学科の[3コース]

グローバル・ビジネス・リーダー (GBL) 学修コース

「国際舞台で活躍する」「価値創造を実践する」「世界市民の連帯を創る」人材を育成。



本コースでは、グローバルに活躍するビジネスリーダーの輩出を目的としています。1・2年次には、実践的な英語科目を通してビジネスの基本を学びます。また、英日2か国語で学ぶ導入科目があります。3・4年次には、ビジネスの専門知識を英語で学び、国際的な問題解決力を身につけます。国際機関や多国籍企業などの実務経験を積んだ教授陣を配置し、実践的知恵の修得に力を入れています。また、世界市民としての人間性と倫理観を養います。

プロフェッショナル(PRO) 学修コース

国際的な視野を備えた人間性豊かな「会計」「監査」「金融」のスペシャリストを育成。



本コースでは、①公認会計士、税理士、企業における経理能力に優れたアカウンタント(判断を行う会計人)、②銀行、証券会社、コンサルティング会社などで活躍できる人材を輩出します。日商簿記検定試験2級をコースの共通資格として取得することをめざし、1年次の「株式会社簿記」「工業簿記」、2年次の「会计学」「管理会計基礎」などを配置。会計、財務など専門分野の知識を徹底的に磨いていきます。また会計スペシャリスト養成のためのテーマゼミも用意しています。

地方創生ビジネス(LOC) 学修コース

「地方金融機関」、「地方自治体」など地方組織で社会貢献し日本をリードする人材を育成。

本コースでは、地方銀行・信用金庫、地方中小企業や地方自治体などで活躍できる専門知識を持った人材を輩出します。1・2年次には、ローカル・ビジネス論、地方創生ワークショップなどの専門科目を配置。グローバルな視点を養うための英語科目も学びます。3・4年次には、地域のビジネスと連携するワークショップやゼミを通してビジネスによる地域貢献の実践的な専門知識を身につけます。創価大学は、八王子市と包括連携に関する協定の締結し、授業と連携した地域課題の研究や、学生ボランティアなどの地域貢献活動を推進しています。



尾木 友香さん
大阪シティ信用金庫
経営学科
2015年卒業

ゼミでの研究を活かし、
地域経済の発展に貢献したい。

地方で
活躍する
卒業生

在学中は証券ゼミで社会的責任投資を学び、投資による奨学金問題の解決法と金融リテラシー向上について研究しました。現在は地元経済を支える信用金庫で融資業務にあたり、地域経済発展に貢献できるよう日々努めています。

English Medium Programs ● Global Program English Track (GPET:ジーペット)

入学から卒業まで全て英語で学べ、
日本人学生も英語力を満たせば自由に
履修できます。

留学生と日本人学生双方からの“英語で経営学を学びたい”という要望に応えるため、English Medium Programs (GPET) を2018年4月から開設しました。GPETはグローバルに活躍するビジネスリーダーに必要な経営学の知識を英語で効果的に学ぶことができます。

Message — 在学生メッセージ



海外の学生との交流の中で文化を学び、
英語力を活かしたビジネスで社会に貢献したい。

経営学科 2年生

磯上 玲さん(神奈川県/私立横浜隼人高校)

1年次にグローバル・プログラム・ミッション(GPミッション)に参加し、香港とシンガポールでの研修に行きました。香港では現地の学生たちと国連が掲げる「SDGs(持続可能な開発目標)」について英語でディスカッションを行い、シンガポールでは民族や文化の多様性について学びました。熱心に学ぶ現地の学生たちと交流したことは、とても良い刺激になりました。

今後はさらに英語力を伸ばし、将来は海外でビジネスを通して社会貢献をすることが目標です。

●私の一週間

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限目		人的資源管理論		人間主義経営演習	経済学入門
2限目		経済学入門			
3限目		GPUK Leaders ミーティング	環境科学	Global Business Communication I	Global Program Workshop I
4限目			Stakeholder Dialogue	人的資源管理論	
5限目		Global Business Communication I			

My Free Time バレーボールの大会で優勝をめざす

中学から続けているバレーボールのサークルに入り、八王子市の大会で優勝することを目標に日々練習しています。また、語学力向上のため、留学生と英語でディスカッションをするセッションに毎週参加し、英語力の向上を図っています。

2 Focus

グローバル・プログラム・ミッション(GPミッション)

英語の集中講義、海外研修の組み合わせなどにより、
世界市民としての人間性、国際コミュニケーション能力を養成。

世界市民となるためには、ビジネスに関する専門知識や問題解決力を高めるだけでなく、人権や倫理などに関する国際感覚を養うことが必要不可欠です。「グローバル・プログラム・ミッション(GPミッション)」では、英語の集中講義と海外研修を組み合わせ、半年間の予習授業を経て、約2~3週間の海外研修※1(夏または春に開催)に参加。さらに半年間の復習授業を受け、最終的に成果報告書(Mission Report)をまとめます。また、3つのGPミッション※2により、人間力、国際力を高めます。



主な研修訪問先※1

UN(国際連合):ウィーン/ユネスコ本部:パリ/人間主義経営センター:スイス/ILO(国際労働機関):スイス/ICRC(赤十字国際委員会):スイス/BITC(コミュニティにおけるビジネス):英国/INSEAD ビジネススクール:フランス/ESADE ビジネススクール:スペイン/アジア工科大学AIT:タイ/シンガポール経営学院(SIM):シンガポール

※研修訪問先は変更される場合があります。

3つのGPミッションテーマ概要※2

●「地球市民としての企業」研修 (GPヨーロッパ、GPアジア)

国際機関や大学、企業などの第一線の専門家から講義を受け、グローバル人材へ変わる第一歩となります。

●「グローバル・ビジネス教育プログラム」研修 ●レディング大学(GPUK:イギリス)

英語と専門家によるグローバル経営を学び、ビジネスの最前線も体験します。

●ヴィクトリア大学(GPカナダ)

国際経営教育プログラムに参加し、英語とグローバル・ビジネスを学びます。

※研修内容は変更される場合があります。

Message — 在学生メッセージ



野村證券本社でのプレゼンテーションを通じて、実践的なビジネススキルを学ぶ。

経営学科 3年生
 嶺岡 秀美さん(埼玉県/私立創価高校)

「ビジネス&ロー・ワークショップ」では、金融や経済の知識を幅広く学ぶことができます。野村證券本社で行ったグループプレゼンテーションでは、仲間と協力してビジネスの課題を解決する実践的な方法を学ぶことができました。野村證券の講師の方からのアドバイスをもらいながら議論を重ね、多様な意見をまとめていく作業は、大変貴重な経験でした。今年の夏には、グローバル企業への就職という夢を実現するために、交換留学プログラムを利用して、アメリカ・メアリーボールドウィン大学に長期留学する予定です。

●私の一週間

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限目			ビジネス&ローグループ学習	経済学入門	ビジネス&ローグループ学習
2限目	会計学	経済学入門	会計学	マーケティング	ビジネス&ロー個人学習
3限目				マーケティング	ビジネス&ローワークショップII
4限目			トップが語る現代経営		資本市場と証券投資
5限目	人間教育論I			書道I	

My Free Time 専門性を高めるため、日商簿記2級に挑戦

英語力の他にも経営分野での専門性を高めたいと思い、入学時から簿記の勉強に挑戦しています。1年次の春に日商簿記3級試験に合格し、現在次の目標としてさらに上級の日商簿記試験に合格するよう日々勉強しています。

3 Focus

ビジネス&ロー・ワークショップ

ビジネス界と連携した問題解決型(プロジェクト型)授業

「ビジネス&ロー・ワークショップII・III」

国内外で活躍する金融機関の第一線の

ビジネス・プロフェッショナルを講師に迎えて学ぶ、

実践型アクティブ・ラーニング・プログラム。

経営学と法学の知見から現実の社会問題解決に取り組む、法学部との学部横断型ワークショップ。「ビジネス&ロー・ワークショップII」は日本で活躍する野村證券の企業アナリストなど専門講師陣やアジア開発銀行(ADB)の専門家を招へいし、指導してもらいます。学生はグループワークによって地域やグローバル社会の問題解決をするビジネスプランを野村證券の役員の方々に対して提案し、講評をしてもらいます。

また、「ビジネス&ロー・ワークショップIII」は金融機関への就職をめざす学生のためのワークショップ。三井住友銀行、三菱UFJ信託銀行、保険業協会や証券業協会など大手金融機関の専門講師陣を招へいします。学生はチームを組み、金融分野の社会問題を解決するプランを考え、提案していきます。プロフェッショナルから実践的な知識を学び、ともに考えることを通して、現実社会の問題発見能力、課題解決能力を磨き、社会で必要な対人能力やチームワーク力を身につけるとができます。



経営学部のアクティブ・ラーニング

経営学部のアクティブ・ラーニングは他の大
また経営学部では全ての教員がアクティブ・

経営学部のクラスター方式

クラスター方式とは、1つのテーマに対して複数の科目が連携しながら学ぶアプローチのこと。社会問題の発見と解決能力を身につけ、より実践的な学びを可能にするアクティブ・ラーニングを発展させた経営学部の特色ある学びのスタイルです。



クラスター（科目群）一覧

マーケティング
マーケティング 消費者行動論 流通論
アカウンティング(会計)
企業価値管理会計 監査論 / CSR会計
ストラテジー(戦略)
経営戦略論 経営組織論 ベンチャー・ビジネス論
ファイナンス(金融)
金融論 / 証券市場論 資本市場と証券投資 金融機関論
情報とビジネス
eビジネス論 システム・アナリシス
ビジネスヒストリー
経営史 国際比較経営史
データ分析
ビジネス・データ分析 マネジメント・サイエンス
環境
環境マネジメント 環境管理会計
グローバル経営
国際経営論 多国籍企業論 国際地域経営論

▼テーマの事例

コンビニ店が近くに密集するのはなぜ？



●マーケティングクラスター

実は、店舗間を縮めると、配送の燃料節約や交通渋滞の緩和、食中毒の防止につながります。また、同じ地域に複数あることで認知する機会が増えます。これらを、ドミナント戦略といいます。顧客を奪い合うように見えて、きちんと理論に基づいています。このような事例を通して学ぶことができます。

●履修科目

マーケティング

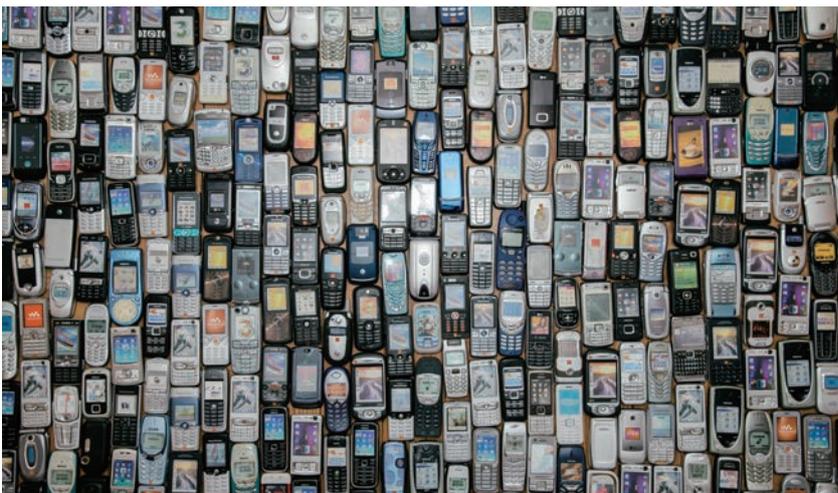
消費者行動論

流通論

統計学

▼テーマの事例

環境を会計で考えると、廃棄物は実は宝の山？



●アカウンティング(会計) クラスター

あなたが経営者なら、携帯電話など廃棄物に含まれるレアメタルを再利用すべきか、何を根拠に判断しますか。それを解決するのがアカウンティングです。つまり、再利用費や原価高騰、環境汚染リスクなどを数値化し、利益を最大化する経営判断ができるようにします。廃棄物が、宝の山に変わるかもしれません。

●履修科目

CSR会計

企業価値管理会計

環境管理会計

監査論

学や予備校から高い評価を得ています。

ラーニングを取り入れ、実社会で活躍できる人材の育成をめざしています。



河合塾編著
『大学のアクティブラーニング』
東信堂

▼テーマの事例

金融で世界の貧困問題を解決できるか？



●ファイナンス(金融) クラスタ

金融は「経済の血液」と言われます。お金が余っている所から必要な所へ流し、社会を豊かにするという事です。たとえば、銀行口座を持たない低所得者同士の送金を可能にし、アフリカ社会を変えつつある「モバイル金融」もその1つです。金融は、社会の課題解決に具体的につなげることができる学びです。

●履修科目 金融論 証券市場論 資本市場と証券投資 金融機関論

▼テーマの事例

上司がフランス出身、同僚がインド出身だとしたら？



●グローバル経営クラスタ

製造業などでは外国籍の経営者が活躍しています。また、IT 産業などでは外国から多くの人材が登用されています。創造的な職場にするため、多様な人々が共創できるワークプレイス戦略が重要です。ここでは、グローバルに仕事をするための知識とスキルを学ぶことができます。

●履修科目 国際地域経営論 人的資源管理論 国際経営論 多国籍企業論

- 1年次「初年次セミナー」、
- 2年次「人間主義経営演習」
- を経て
- 3・4年次「専門演習」、
- 「クラスター」と発展する
- 体系的なアクティブ・ラーニング

「初年次セミナー」では少人数でのグループディスカッションを通して、ビジネスの基本を学びます。また「人間主義経営演習」では課題発見力やコミュニケーション力を磨きます。実業界で人間主義経営を実践する一流の識者から講義を聴き、それに基づき、ビジネスの課題解決のためにグループで討議、発表します。「専門演習」(ゼミナール)では知識を活用する力を磨きます。専門知識を現実社会の課題に適用し、どうしたら解決できるかについてさまざまな情報を収集・分析し、仮説を立て、それを徹底的に検証します。その結果、多くのゼミが学外のビジネス・コンテストや懸賞論文大会に挑戦し、数々の賞を受賞しています。

学生が出場した主な大会・コンテスト一覧

- ユニス&ユース ソーシャル・ビジネス デザインコンテスト
- 社会人基礎力育成グランプリ地区大会
- 多摩の学生まちづくり・ものづくりコンペティション
- 学生ビジネスプランコンテスト
- 日経STOCKリーグ
- 大学コンソーシアム八王子学生発表大会
- 日本学生経済ゼミナール関東部会(通称インナー大会)
- キャンパスベンチャーグランプリ東京大会
- 日銀学生グランプリ大会～キャンパスからの提言～



[進路データ]

実社会を意識した、実践的な授業で就職率を向上。
女子の就職に強いのも特徴です。

ビジネス英語の習得や簿記、統計学、ビジネスデータ分析などのビジネススキルを磨くことによって、高い就職率を誇り、多くの優良企業への内定を勝ち取っています。また、アクティブ・ラーニングの導入によって、自ら考え行動し、仲間との協同作業で目標を達成する訓練を行い、問題解決型の人間を育成しています。これにより、即戦力として活躍できる実力を養います。さらに、就職に有利な各種資格の取得にも力を入れています。公認会計士、税理士の育成に強く、毎年現役合格者を輩出しています。経営学部の授業を受講することによって、関連する多くの資格を取得する準備ができます。

■経営学部でめざせる資格

- 日商簿記1級、2級
- 全経簿記1級、2級
- 経営学検定上級、中級
- 証券外務員1種、2種
- 証券アナリスト(CMA)
- ファイナンシャルプランナー (FP)
技能士1～3級
- 中小企業診断士
- 社会保険労務士
- 国際会計検定 (BATIC)
- リテールマーケティング (販売士) 検定1級
- ITパスポート試験
- 基本情報技術者試験

公認会計士
試験合格者^{※1}

148名

税理士
試験合格者^{※1}

103名

※1 経営学部開設から2017年度までの実績

■経営学部卒業生の主な就職先

(企業) ※過去4年の実績 (2013～2016年度実績)

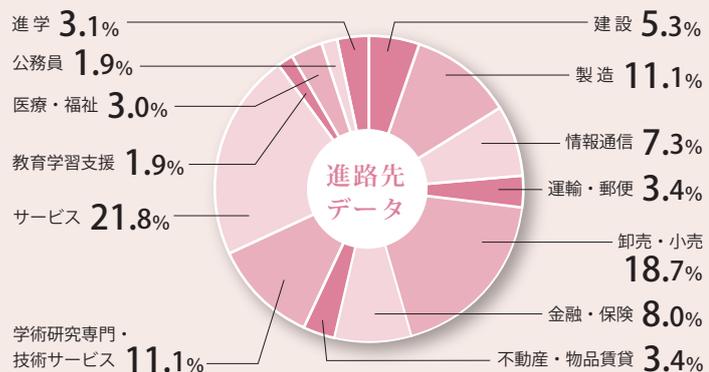
アクセントチュア、あずさ監査法人、伊藤園、伊藤忠テクノソリューションズ、インテリジェンス、大林組、小野薬品工業、オリエンタルランド、鹿島建設、関電工、共同印刷、近畿大阪銀行、近畿日本ツーリスト、グーグル、ゴールドマン・サックス証券、サマンサタバサ ジャパンリミテッド、ジョンソン・エンド・ジョンソン、新日本監査法人、積水ハウス、セブン-イレブン・ジャパン、ソフトバンクグループ、第一生命保険、大王製紙、大成建設、大日本印刷、大和ハウス工業、武田薬品工業、竹中工務店、中国銀行、帝国データバンク、東海東京証券、東京海上日動火災保険、トーマツ、JA えひめ中央、鳥取銀行、凸版印刷、西日本シティ銀行、西日本旅客鉄道、日本GE、日本アイ・ピー・エム、日本航空、日本交通、日本生命保険、日本通運、日本電産、日本道路、日本ビューレット・パッカード、日本ペプシコーラ販売、日本郵便、日本旅行、ノバルティスファーマ、野村證券、パナソニック、PwCあらた有限責任監査法人、日立化成、広島銀行、福岡銀行、富士ゼロックス、ブルームバーグL.P.、ベネッセホールディングス、北洋銀行、星野リゾート、マイナビ、みずほフィナンシャルグループ、三井住友銀行、三越伊勢丹、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、三菱UFJ銀行、ゆうちょ銀行、ユニクロ、四谷監査法人、リコージャパン、りそな銀行、レナウン、NTTデータ、SMBC日興証券、YKK その他

(公務員)

高校(東京都)、小学校(東京都)、国税専門官、世田谷区役所 その他

■経営学部卒業生の主な進学先

ロンドン大学大学院、学習院大学大学院、筑波大学大学院、神戸大学大学院、早稲田大学大学院、国際・開発研究大学院 その他



※円グラフは2016年度実績



濱田 勇太さん(左)

経営学科 4年生 ※2018年3月取材時
(東京都/私立創価高校)

山本 遼太郎さん(右)

経営学科 4年生
(京都府/私立関西創価高校)

公認会計士
試験
現役合格

Message — 現役合格者

現役合格できた大学4年次に、毎週のように励ましやアドバイスをもらった国家試験研究室の先輩方にとっても感謝しています。試験対策としては、苦手な科目を重点的に勉強し、得意な科目とのバランスを強く意識していました。今後は、内定先の会計事務所では経験を積み、クライアントや後輩から頼られる公認会計士になりたいと思っています。(濱田さん)

親身に指導してもらった先生方や、現役の公認会計士である大学の先輩方のアドバイスのおかげで、予備校にも通わずに現役合格することができました。今後は、自分が先生や先輩にもらったように、合格をめざす後輩たちを指導し、励ましていきたいと思っています。(山本さん)

Message—卒業生メッセージ



公認会計士試験の現役合格に導いてくれた
大学の先輩、職場で支えてくれる
先輩や同僚への恩返しをしたい。

有限責任 あずさ監査法人

松本 愛美さん 経営学科 2017年卒業

在学中、公認会計士で大学の卒業生でもある先輩から熱心な指導や激励があり、現役で公認会計士試験に合格することができました。現在は、クライアント毎に編成されたチームの一員として監査業務を行っています。よい先輩や同僚に恵まれ、チームに貢献できるよう一つひとつの業務に誠実に取り組むようにしています。今後は、これまでお世話になった先輩方への恩返しとして、後輩を支え、よい手本となって、そしてクライアントから厚い信頼を得られるよう、さらに努力を重ねていきます。

経営学部が掲げる
「人間主義経営」という理念を体現し、
社会の発展に努めていきたい。

PwCコンサルティング合同会社

経営学科 2018年卒業 渡辺 遥香さん

経営学部が掲げる「人間主義経営」という理念に惹かれて進学しました。在学中に国内とアメリカでNPOインターンシップを経験して、企業の業務改善を通じて社会貢献ができることがわかり、グローバルに活躍できるコンサルティング会社への就職を志望しました。今後は創価大学で培ったスキルや経験、そして「人間主義経営」という理念を体現し、社会の発展をめざして朗らかに、そして粘り強く日々を過ごしたいと思っています。



建設業を通して、人々の生活の向上に貢献し、
より多くの人々を笑顔にしたい。

大成建設株式会社

島田 光一さん 経営学科 2017年卒業

社会のインフラ基盤を整備するというダイナミックな仕事に魅力を感じ、建設業界を志望しました。現在は、本社の財務部にて主に資金関係の仕事をしています。海外の取引先に対する代金の支払いや、全社的な毎月の資金の動きをチェック・管理する仕事を担当し、在学中に身につけた金融や会計の基礎がそのまま役に立っています。建設業を通してより多くの人々の生活の質の向上をもちたいし、訪れるたびに笑顔になるような建設に携わりたいと思っています。